

平成29年度 事務事業マネジメントシート

| 事業の基本情報 | | | | |
|---------|-----------------|------------|------|---------|
| 事務事業名 | 市民の提案事業 | 担当課 | 秘書課 | |
| 総合計画 | 政策 | みんなで築くまち | 計画期間 | 平成 5年度～ |
| | 施策 | 広聴と情報発信の充実 | 種別 | 任意的事務 |
| | 基本事業 | 広聴・情報公開の充実 | 市民協働 | |
| 予算科目コード | 01-020101-25 単独 | 根拠法令・条例等 | | |

| なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？ | |
|---|--|
| 背景（なぜ始めたのか） | 内容（何の業務活動をどのような手法で行うか） |
| 市民の市政への参加促進を目的として、まちづくりに対するアイデアや各種の提案、要望、意見等を行政に反映させるため開始した。 | 市民から行政に対する提案・要望を広く求め、市民のニーズを把握するとともに、市政への参加意識を高める。 提案・要望に対しては、担当課が内容を調査・検討し、市長の決裁を経て回答する。 提案・要望の聴取手段は、広報紙とともに配布する「私の提案」の封書、市の7施設に設置した「投書箱」、市ホームページの「ご意見・ご提案」入力フォームなどによる。 市からの回答は、原則1週間以内に提案者に対して行う。 |
| 目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか） | |
| 市民に対し、市政に対する意見・要望を広く求め把握するとともに、市政への参加を促す。 | |
| （参考）基本事業の目指す姿 | |
| 行政に意見や提案を伝える場や機会が十分にあることを市民が把握できるようにする。 市の施策や計画等について、市民からの意見を取り入れるなど、内容を知る（情報公開）機会を多くする。 | |

| 事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか） | |
|--|--|
| 目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定） | 具体的内容とスケジュール |
| 市政への参加意識を高めるため、「私の提案」事業を運用しているが、提案内容が年々苦情やクレーム化してきている。特に、ホームページからの投稿については、各課の事業に対する単純な問い合わせが「私の提案」として投稿されるなど、事業の目的に沿っていない状況となっている。 | ●「私の提案」サイト改修 ・平成30年2月：「私の提案」サイトの記載内容等の整理・改修を実施する。 |
| 改善内容（課題解決に向けた解決策） | |
| ホームページのリニューアルに併せて、「私の提案」投稿サイトを整理・改修する。例として、事業区別に問合せを一覧形式で表示し、提案と各担当課に対する問合せを分けて投稿させることで、業務の効率化を図り、回答に係る時間短縮を図る。 | |
| 次年度のコストの方向性（→その理由） | |
| <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減 | 提案事業に関しては、システム経費を除き、案件処理に係る職員の人件費部分が大半を占める内容である。年々件数が増えてきているが、投稿案件を事前に選別する仕組みをホームページに設定し、内容の明確化と処理の円滑化を図ることで、各課における対応作業時間を短縮することができると思われるため、現状維持とする。 |

| H28年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H29年度の振り返り） | |
|--|--|
| H28年度の評価（課題） | H29年度 of 取組（評価、課題への対応） |
| 担当課からの回答が1週間以内で行えるよう、「私の提案システム」を改修し、今まで時間がかかっていた修正作業等の時間短縮を図った。また、私の提案制度の広報を強化し、多くの市民に制度を認識してもらい、より多くの市民からの提案・意見を聴取することで、市民の積極的なまちづくりへの参加促進を図った。 | ホームページの「私の提案」フォームの入口部分に各担当課への問い合わせ窓口とよくある質問のリンク設定を行い、各担当課へ誘導するように修正し、提案と各担当課への問合せを分けて投稿させることで、業務の効率化を図り、回答に係る時間短縮を図った。 |

| 評価（指標の推移、今後の方向性） | | | | | |
|---|---|--------|--------|--------|----------|
| 指標名 | 基準値（H26） | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 目標値（H33） |
| 提案・意見の件数（件） | 662.00 | 210.00 | 164.00 | 220.00 | 300.00 |
| | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 成果の動向（→その理由） | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下 | 私の提案として扱う案件と各担当課が直接対応する案件の整理を行ったため、件数は前年度より減少している。 | | | | |
| 今後の事業の方向性（→その理由） | | | | | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 | 市民の建設的な意見や提案を市政に反映させるために、今後さらに「私の提案」事業を周知することで、より多くの提案・意見の聴取に取り組み、市民の市政への参加を促進していく。 | | | | |

| コストの推移 | | | | | | |
|-------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 項目 | | H27年度決算 | H28年度決算 | H29年度決算 | H30年度予算 | H31年度見込 |
| 事業費 | 計 | 269 | 236 | 193 | 193 | 193 |
| | 国・県支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 地方債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 193 | 0 |
| | 一般財源 | 269 | 236 | 193 | 0 | 193 |
| 正職員人工数（時間数） | | 0.00 | 150.00 | 47.00 | 0.00 | 0.00 |
| 正職員人件費 | | 0 | 615 | 193 | 0 | 0 |
| トータルコスト | | 269 | 851 | 386 | 193 | 193 |

平成29年度 事務事業マネジメントシート

| 事業の基本情報 | | | | |
|---------|------------|------------|------|---------|
| 事務事業名 | 審議会等公開制度事務 | 担当課 | 総務課 | |
| 総合計画 | 政策 | みんなで築くまち | 計画期間 | 平成16年度～ |
| | 施策 | 広聴と情報発信の充実 | 種別 | 任意の事務 |
| | 基本事業 | 広聴・情報公開の充実 | 市民協働 | |
| 予算科目コード | - - | 根拠法令・条例等 | | |

| なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？ | |
|--|--|
| 背景（なぜ始めたのか） | 内容（何の業務活動をどのような手法で行うか） |
| 市の施策や計画等について、その形成過程や内容を知る機会（情報公開）を設けることで、市民の市政への理解を深めてもらう。 | 会議開催1週間前までに、市のホームページ及び庁舎掲示板に会議開催案内を掲載する。 会議開催後、会議録及び会議資料を市のホームページに掲載する。 |
| 目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか） | |
| 市民に対して審議会等の会議や会議録等を公開することにより、市政の透明性や公平性を高め、市民の市政への参画を促す。 | |
| （参考）基本事業の目指す姿 | |
| 行政に意見や提案を伝える場や機会が、十分にあることを市民が把握できるようにする。 市の施策や計画等について、市民からの意見を取り入れるなど、内容を知る（情報公開）機会を多くする。 | |

| 事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか） | |
|--|---|
| 目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定） | 具体的内容とスケジュール |
| 平成28年度外部評価対象事業として、主に次の2点を指摘された。 ①市のホームページに公開している審議会・協議会等の会議録を掲載しているが、会議録だけでは審議内容がわかりにくい。 ②会議開催日から市ホームページに会議録を掲載するまでに1か月以上を要している機関が見受けられる（速報性が希薄である）。 | ①機関ごとにコンテンツを立ち上げ、会議録と会議資料を掲載 4月：公開している26の審議会・協議会等のコンテンツを立ち上げ、運用開始。 4月～：総務課にて掲載状況を確認。会議開催日から1か月経過後表示されていない場合は担当課へ催促。 ②会議録作成の外部委託 4月：調査の結果、会議録作成に時間を要している「保健福祉審議会（年8回）」並びに「教育委員会定例会（12回）」について外部委託を開始。 10月～：次年度の予算編成時期に合わせて、さらに該当機関を拡大する予定（総務課としては10機関を予算要望）。 |
| 改善内容（課題解決に向けた解決策） | |
| ①会議録だけでなく、その会議で用いた資料も同時に掲載する。容量も大きくなるため、これまで、市のホームページに総務課で一括して会議録を掲載していた方法から、機関ごとにコンテンツを立ち上げ、会議録と会議資料を掲載する。 ②全庁的に会議録作成に要している時間を調査する。その結果、特に大きく時間を要している機関については、担当課と協議の上、総務課が取りまとめて会議録作成を外部に委託する。 | |
| 次年度のコストの方向性（→その理由） | |
| <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減 | |

| | |
|--|---------------------|
| H28年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H29年度の振り返り） | |
| H28年度の評価（課題） | H29年度の実績（評価、課題への対応） |
| | |

| | | | | | |
|--|----------|-------|-------|-------|----------|
| 評価（指標の推移、今後の方向性） | | | | | |
| 指標名 | 基準値（H26） | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 目標値（H33） |
| 公開した会議の開催数（回） | 81.00 | 61.00 | 65.00 | 0.00 | 65.00 |
| 傍聴者数（人） | 97.00 | 55.00 | 70.00 | 0.00 | 70.00 |
| 成果の動向（→その理由） | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 | | | | | |
| 今後の事業の方向性（→その理由） | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 | | | | | |

| | | | | | | |
|--------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| コストの推移 | | | | | | |
| | 項目 | H27年度決算 | H28年度決算 | H29年度決算 | H30年度予算 | H31年度見込 |
| 事業費 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 国・県支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 地方債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 一般財源 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 正職員人工数（時間数） | 0.00 | 78.00 | 65.00 | 60.00 | 60.00 |
| | 正職員人件費 | 0 | 320 | 267 | 0 | 0 |
| | トータルコスト | 0 | 320 | 267 | 0 | 0 |

平成29年度 事務事業マネジメントシート

| 事業の基本情報 | | | | |
|---------|----------|------------|------|---------|
| 事務事業名 | 市長との対話事業 | 担当課 | 秘書課 | |
| 総合計画 | 政策 | みんなで築くまち | 計画期間 | 平成14年度～ |
| | 施策 | 広聴と情報発信の充実 | 種別 | 任意的事務 |
| | 基本事業 | 広聴・情報公開の充実 | 市民協働 | その他 |
| 予算科目コード | - - 単独 | 根拠法令・条例等 | | |

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？

| 背景（なぜ始めたのか） | 内容（何の業務活動をどのような手法で行うか） |
|--|--|
| 市民との対話を通じ、市政やまちづくりに対する市民の生の声や意見、提案を広く聴き、今後の市政運営に活かす。 | 市長との対話を希望する5名以上の団体・グループと60分程度の意見交換を実施する。 |
| 目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか） | |
| 市民の声に耳を傾け、市民ニーズを的確に捉えることにより、適正な市政運営の実施につなげる。 | |
| （参考）基本事業の目指す姿 | |
| 行政に意見や提案を伝える場や機会が十分にあることを市民が把握できるようにする。 市の施策や計画等について、市民からの意見を取り入れるなど、市政への参画を促進する。 | |

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）

| 目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定） | 具体的内容とスケジュール |
|---|--|
| 平成28年12月に新市長が就任したことで、実施回数は増加傾向にあるが、「市長との対話」事業が広く市民に周知されているという状況にはない。 | ● 広報媒体（広報紙、ホームページ、SNS）による周知 ・ 広報 年1・2回程度 ・ ホームページ・SNS 随時 |
| 改善内容（課題解決に向けた解決策） | |
| 「市長との対話」事業を広く周知し、市長と市民が市政に関して意見交換を行うために、広報紙やホームページ、SNS等の広報媒体を活用し、積極的にPRを行う。 | |

次年度のコストの方向性（→その理由）

| | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減 | 人件費以外のコストはかかっておらず、広報紙やSNSへの掲載も同様であるため、コストは現状維持とする。 |
|--|--|

| H28年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H29年度の振り返り） | |
|--|---|
| H28年度の評価（課題） | H29年度の取組（評価、課題への対応） |
| 対話を希望する団体数が少ない状況にあるため、制度の更なる周知に努める。 | 今年度は、「市長との対話」を6回実施した。回数としては減となったが、今後も制度の周知を行い、目標数値の達成を図る。なお、予算の項目上、当該事務事業には該当しないが、今年度から、市長が市民と直接対話する「タウンミーティング」を開催しており、市長が市民の生の声を聞く機会は増加している。 |

| 評価（指標の推移、今後の方向性） | | | | | |
|---|--|---|-------|-------|----------|
| 指標名 | 基準値（H26） | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 目標値（H33） |
| 開催数〔タウンミーティングを含む〕（回） | 4.00 | 7.00 | 15.00 | 15.00 | 18.00 |
| | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | 0.00 |
| 成果の動向（→その理由） | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 | ホームページや広報紙で制度の周知を行っているが、前年度に比べ実際に申し込む団体が少なかったため、実施回数も増えず、成果は横ばいとなっている。情報が市民に届いていない可能性もあると考えられるため、今後は、周知記事の掲載回数を増やすなどして、成果の向上を図る。 | | | | |
| 今後の事業の方向性（→その理由） | | | | | |
| <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 維持 | <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 | 広聴制度そのものは必要なものであるが、「タウンミーティング」「私の提案」「まちづくり協議会」など、「市長との対話」と内容が重なる業務が存在する。やみくもに実施回数の増だけを目指すのではなく、例えば、「市長との対話」は守谷市全体に関わる問題に限定するなど条件を付け、他の広聴業務との差別化を図り、重複部分の無駄をなくすことで、事業量の効率化を図る。 | | | |

| コストの推移 | | | | | | |
|-------------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 項目 | | H27年度決算 | H28年度決算 | H29年度決算 | H30年度予算 | H31年度見込 |
| 事業費 | 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 国・県支出金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 地方債 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 一般財源 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 正職員人工数（時間数） | | 0.00 | 7.00 | 272.00 | 0.00 | 0.00 |
| 正職員人件費 | | 0 | 29 | 1,115 | 0 | 0 |
| トータルコスト | | 0 | 29 | 1,115 | 0 | 0 |